

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成21年9月10日 (2009.9.10)

【公表番号】特表2009-502180(P2009-502180A)

【公表日】平成21年1月29日 (2009.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-004

【出願番号】特願2008-524314(P2008-524314)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 P 19/04 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 9/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/16 (2006.01)

C 0 8 B 37/00 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 1 2 P 19/04

C 1 2 N 5/00 C

C 1 2 N 9/00

C 0 7 K 16/16

C 0 8 B 37/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月21日 (2009.7.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

細胞により生成される (1 , 3 ; 1 , 4) - D - グルカンのレベルを変化させる方法であって、該細胞中の (1 , 3 ; 1 , 4) - D - グルカンシンターゼのレベルおよび / または活性を変化させるステップを含む、上記方法。

【請求項 2】

細胞中の (1 , 3 ; 1 , 4) - D - グルカンシンターゼのレベルおよび / または活性を変化させる方法であって、該細胞中の (1 , 3 ; 1 , 4) - D - グルカンシンターゼをコードする核酸の発現を変化させるステップを含む、上記方法。

【請求項 3】

細胞中の (1 , 3 ; 1 , 4) - D - グルカンシンターゼのレベルおよび / または活性を変化させる方法であって、該細胞中の C s l F 遺伝子またはその機能的ホモログの発現を変化させるステップを含む、上記方法。

【請求項 4】

(1 , 3 ; 1 , 4) - D - グルカンの生成方法であって、単離された (1 , 3 ; 1 , 4) - D - グルカンシンターゼをコードする核酸で細胞を形質転換するステップ、および該細胞に該単離された核酸を発現させるステップを含む、上記方法。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の方法により生成された、(1 , 3 ; 1 , 4) - D - グルカン。

【請求項 6】

以下のもの：

(i) 同じ分類群の野生型細胞と比較して変化した (1 , 3 ; 1 , 4) - - D - グルカンレベル；

(i i) 同じ分類群の野生型細胞と比較して変化した (1 , 3 ; 1 , 4) - - D - グルカンシンターゼのレベルおよび / もしくは活性；ならびに / または

(i i i) 同じ分類群の野生型細胞と比較して変化した (1 , 3 ; 1 , 4) - - D - グルカンシンターゼをコードする核酸の発現のうち、いずれか 1 以上を示す細胞。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の細胞の 1 以上を含んでなる、多細胞構造物。

【請求項 8】

変化した (1 , 3 ; 1 , 4) - - D - グルカンレベルを示す穀粒であって、(1 , 3 ; 1 , 4) - - D - グルカンシンターゼの変化したレベルおよび / もしくは活性、ならびに / または (1 , 3 ; 1 , 4) - - D - グルカンシンターゼをコードする核酸分子の変化した発現を示す 1 以上の細胞を含んでなる、上記穀粒。

【請求項 9】

以下の単離された核酸分子：

(i) (1 , 3 ; 1 , 4) - - D - グルカンシンターゼをコードする、単離された核酸分子；

(i i) 配列番号 1、配列番号 3、配列番号 5、配列番号 7、配列番号 9 および配列番号 11 のいずれかにより表されるヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；

(i i i) 配列番号 1、配列番号 3、配列番号 5、配列番号 7、配列番号 9 および配列番号 11 のいずれかにより表されるヌクレオチド配列に対して少なくとも 50 % 同一なヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；

(i v) 配列番号 2、配列番号 4、配列番号 6、配列番号 8、配列番号 10 および配列番号 12 のいずれかにより表されるアミノ酸配列をコードするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；

(v) ストリンジェントな条件下で (i) ~ (i v) のいずれかに記載の単離された核酸分子にハイブリダイズするヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；

(v i) (i) ~ (v) のいずれかに記載の単離された核酸分子のヌクレオチド配列の相補体または逆相補体であるヌクレオチド配列を含む、単離された核酸分子；ならびに / または

(v i i) (i) ~ (v i) のいずれかに記載の単離された核酸分子のうちのいずれか 1 つの断片

から成るリストより選択される、単離された核酸分子。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の単離された核酸分子を含む遺伝子構築物またはベクター。

【請求項 11】

請求項 9 に記載の単離された核酸分子または請求項 10 に記載の遺伝子構築物を含んでなる細胞。

【請求項 12】

請求項 11 に記載の細胞の 1 以上を含んでなる、多細胞構造物。

【請求項 13】

以下の単離されたポリペプチド：

(i) (1 , 3 ; 1 , 4) - - D - グルカンシンターゼをコードするアミノ酸配列を含む、単離されたポリペプチド；

(i i) 配列番号 2、配列番号 4、配列番号 6、配列番号 8、配列番号 10 および配列番号 12 のいずれかにより表されるアミノ酸配列を含む、単離されたポリペプチド；

(i i i) 配列番号 2、配列番号 4、配列番号 6、配列番号 8、配列番号 10 および配列番号 12 のいずれかにより表されるアミノ酸配列に対して少なくとも 50 % の同一性を

示すアミノ酸配列を含む、単離されたポリペプチド；

(i v) 配列番号 1、配列番号 3、配列番号 5、配列番号 7、配列番号 9 および配列番号 11 のいずれかにより表されるヌクレオチド配列によりコードされるアミノ酸配列を含む、単離されたポリペプチド；ならびに / または

(v) (i) ~ (i v) のいずれか 1 つに記載の単離されたポリペプチドの断片から成るリストより選択される、単離されたポリペプチド。

【請求項 14】

請求項 13 に記載の単離されたポリペプチドまたはその断片に対して生起された、抗体またはそのエピトープ結合性フラグメント。